



野村未来トレンド発見ファンド Bコース（為替ヘッジなし）

愛称：先見の明

R&Iファンド大賞 2020

『最優秀ファンド賞』と『優秀ファンド賞』を2年連続で受賞

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社が運用する「野村未来トレンド発見ファンド Bコース（為替ヘッジなし） 愛称：先見の明」が、株式会社格付投資情報センター（R&I）が選定する「R&Iファンド大賞 2020」で『最優秀ファンド賞』（NISA／外国株式部門）と『優秀ファンド賞』（投資信託／外国株式部門）を受賞しました。



運用者のコメント

当ファンドは、弊社の運用部のメンバーで議論を重ね、考案・開発したファンドです。当戦略を立案する際、複数の成長テーマを想定することをコンセプトの中心に据えました。特定のテーマに絞ってしまうと、そのテーマの賞味期限が終わるとともに、ファンドの成長も止まってしまうためです。市況の変化に応じて“今はどのテーマが買いなのか”を選別する仕組みを当ファンドは持っています。

今回のR&I大賞の受賞をはじめとして、ファンド評価機関や、機関投資家のお客様からも高い評価を頂いており、我々の運用戦略が間違いではなかったのだと自信を深めています。しかし後述するように、2019年以降市況の大幅な変化や政治イベント、さらには直近のコロナショックなど、不確実性の高い状態が続いておりますので、今後も一層気を引き締め、機動的かつ柔軟に運用してまいります。

「R & I ファンド大賞」は、R & I が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につき R & I が保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は R & I に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

上記は過去の一定期間の実績が評価されたものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

2019年度の運用の振り返り

米国株式を中心に上昇傾向であったが、コロナショックで急落。ファンドは超過収益を確保。

概ね2020年2月後半までは、米国株式を中心に上昇傾向にありました。これは、世界的に景況感の底入れ期待が高まったこと、FRB（米連邦準備制度理事会）のスタンスがハト派姿勢に転じ緩和的な金融環境が形成されたこと、などによる株価のバリュエーションの拡大が要因です。

それ以降は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大が実体経済に与える影響の大きさや、収束までの見通しに大きな不確実性が生じ、投資家のリスク許容度が低下したため、世界株式は急落しました。

ファンドの運用としては難しい局面でしたが、「AI/クラウドサービス」などの大型優良銘柄を中心に保有するとともに、「教育/働き方改革」「アウトソーシング」など独自の成長ストーリーを持つ銘柄を中心に保有しました。その結果、超過収益を確保し、お客様の投資収益に貢献できたと考えています。

Bコース（為替ヘッジなし）の運用実績

期間：2015年11月27日（設定日）～2020年4月24日、日次



期間収益率

	2019年度	2018年度	2017年度	設定来
①Bコース	-2.3%	14.8%	14.5%	35.5%
②世界株式	-11.9%	6.5%	8.2%	9.8%
超過収益率（①-②）	9.6%	8.3%	6.2%	25.6%

設定来：2015年11月27日～2020年4月24日
 世界株式：MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）
 * 当該インデックスは、当ファンドのベンチマークではありません。
 （出所）ブルームバーグのデータより野村アセットマネジメント作成

基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

成長テーマ別配分比率の推移

2019年3月末現在		2019年9月末現在		2020年3月末現在	
成長テーマ	純資産比	成長テーマ	純資産比	成長テーマ	純資産比
AI/クラウドサービス	18.8%	消費の多様化	20.8%	AI/クラウドサービス	24.5%
高齢化社会	18.1%	アウトソーシング	12.5%	アウトソーシング	12.8%
アウトソーシング	13.7%	高齢化社会	12.5%	高齢化社会	11.7%
フィンテック	13.1%	IoT/スマートモビリティ	10.2%	消費の多様化	11.1%
消費の多様化	12.0%	AI/クラウドサービス	8.5%	IoT/スマートモビリティ	11.0%
その他テーマ	17.5%	その他テーマ	26.3%	その他テーマ	22.2%
その他の資産	6.8%	その他の資産	9.2%	その他の資産	6.8%

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません

足元の運用状況

高い成長が期待できるテーマへ重点配分し、大型優良銘柄中心に保有。 独自の成長ストーリーを持つ銘柄も保有し、新たな成長トレンドを追求！

足元、「AI/クラウドサービス」といった、より高い成長が期待できるテーマへの配分を高めています。これは、当該テーマ所属銘柄が、不確実性の高いマクロ環境化でも見通しやすい収益構造を持っていること、などを背景としています。とりわけコロナショック下の急落局面においては、当テーマに所属する大型優良銘柄の下落率が相対的に低く抑えられました。これは、投資家が一種の退避行動をとる中、これら優良銘柄が、足元の不確実性を乗り越える蓋然性が高く、今後の成長確度も高い、と捉えられた結果です。

また、ファンドは景気サイクルに左右されにくい安定的成長を見込むテーマにおいても、新たな成長トレンドの発掘を行なっています。たとえば組入上位10銘柄では、アトラシアン（組入5位）は「アウトソーシング」の成長テーマに付随する「複雑化し迅速性が求められるシステム関連業務の統合支援ニーズの増大」、アバララ（組入8位）は「会計処理システムニーズの増大」という新たな成長トレンドに関連する銘柄です。これらの銘柄も寄与し、2020年に入りファンドの超過収益は拡大しています。

今後は「新型コロナウイルスの影響」に加え、年後半に予定される「米大統領選」など多くの不確実要素が見込まれますが、引き続き機動的かつ柔軟に、ポートフォリオを運用する所存です。今回の受賞に甘んじることなく、一層気を引き締め、成長テーマ追求および関連銘柄探しを継続してまいります。

組入上位10銘柄（2020年3月末現在）

■：高い成長が期待できるテーマ ■：安定的成長を見込むテーマ

	銘柄	国・地域	業種	成長テーマ
1	アマゾン・ドット・コム	米国	小売	AI/クラウドサービス
2	マイクロソフト	米国	ソフトウェア・サービス	AI/クラウドサービス
3	アドビ	米国	ソフトウェア・サービス	AI/クラウドサービス
4	マスターカード	米国	ソフトウェア・サービス	フィンテック
5	アトラシアン	英国	ソフトウェア・サービス	アウトソーシング
6	ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	新技術
7	アンシス	米国	ソフトウェア・サービス	IoT/スマートモビリティ
8	アバララ	米国	ソフトウェア・サービス	アウトソーシング
9	コストコホールセール	米国	食品・生活必需品小売り	消費の多様化
10	ロス・ストアーズ	米国	小売	消費の多様化

国・地域は原則発行国・地域で区分しています。銘柄の成長テーマ分類は適宜見直しを行なうため、分類が変更になる場合があります。上記は、ファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買等の推奨、また価格等の上昇や下落を示唆するものではありません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません

<当資料で使用した指数について>

MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み、米ドル建て）を基に、委託会社が独自に円換算したものです。

●MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスはMSCIが開発した指数です。同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。



中山貴裕 シニアインベストメントオフィサー

どうやったら“好パフォーマンスが期待できる テーマファンドを作れるか”、議論を重ねてできたファンド

当ファンドは、弊社の運用部のメンバーで議論を重ね、考案・開発したファンドです。後述するように、私は運用者として企業の“光と陰”を目の当たりにしてきました。

例えば、1999～2000年頃のドットコムバブルの時期が強く記憶に残っています。当時私は日本の小型株を担当していたのですが、ITやバイオテクノロジー系の銘柄を中心に、キャッシュフローなどの“実態”が無いにも関わらず高値で買われている銘柄を目にしました。その後どうなったのかはご想像の通りです。このような経験から、単に“ニュースで盛り上がっているだけ”で特定のテーマ関連企業に投資することの危うさ、景気サイクルを乗り越えて成長する企業探しの大切さを身をもって経験しました。

その経験をもとに、当戦略（未来トレンド発見ファンド）を立案する際、そもそも複数の成長テーマを想定するということがコンセプトの中心に据えました。1つのテーマに絞ってしまうと、そのテーマの賞

運用調査経験年数：21年

野村アセットマネジメント 東京本社にて運用
グローバル株式グループ 投資責任者
「野村未来トレンド発見ファンド」運用責任者

○好きなスポーツ

ゴルフ

○普段の過ごし方

米国で何かあると、夜中3時に目が覚め株価
をチェックする日々

味期限が終わった際に、どこにも逃げ場がなくなるからです。市況に応じて“今はどのテーマが本当に買いなのか”を選別する仕組みを当ファンドは持っています。

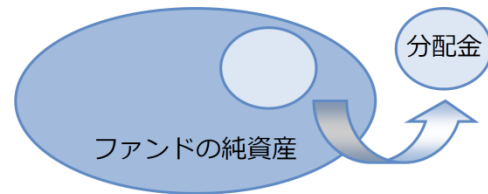
コンセプトは実現化され、外部評価機関から高い評価を頂戴するステージに！

当初、このコンセプトは、“コンセプト倒れ”に終わる危険もありました。我々が判断を誤り、その時々成長テーマを上手く選択できない恐れがあったからです。

ただ現在では、その心配は杞憂に終わったと感じています。良好なパフォーマンスが何よりの証拠です。R&Iから賞を頂いたり、その他ファンド評価機関や、実際の機関投資家のお客様からも高い評価を頂戴することで、我々のやってきたことが間違いではなかったのだと自信を深めつつ、かつ謙虚になりながら、日々お客様の資産を運用させて頂いております。

分配金に関する留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



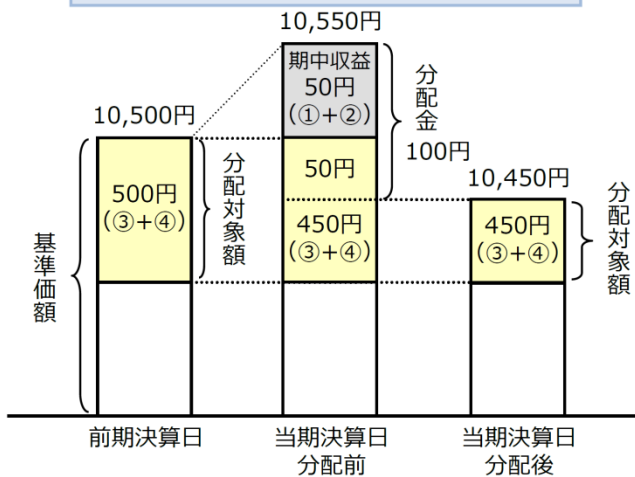
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

- ・ 計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

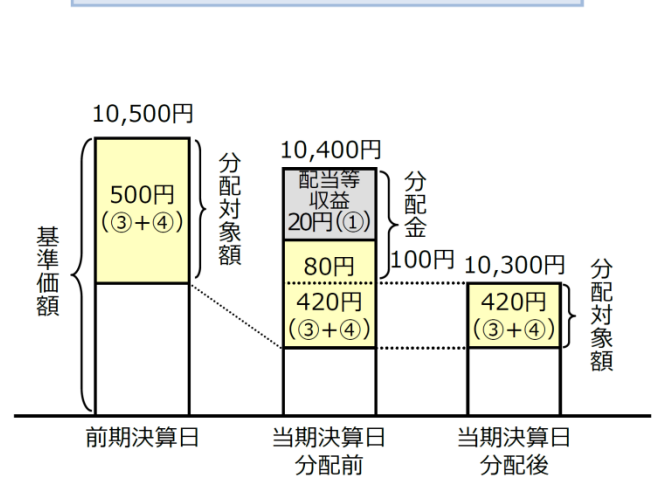
※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合

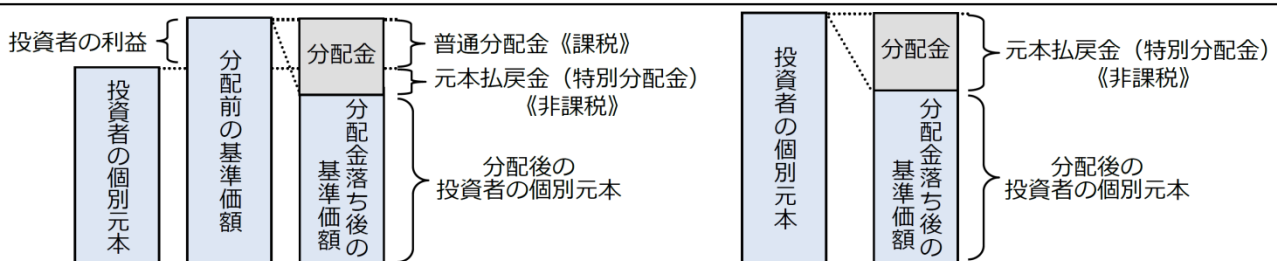


前期決算から基準価額が下落した場合



- 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

- ◇ 普通分配金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇ 元本払戻金（特別分配金） … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。



※投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

【ファンドの特色】

- 信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 新興国を含む世界各国の株式(DR(預託証券)^{※1}を含みます。)を実質的な主要投資対象^{※2}とします。
 - ※1 Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
 - ※2 「実質的な主要投資対象」とは、「グローバル・マルチテーマ マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ・償還金額等が企業の株式の株価に連動する効果を有するリンク債、金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株価指数連動型上場投資信託証券(ETF)ならびに不動産投資信託証券(REIT)および企業の株式の株価に係るオプションを表示する証券または証書も含まれます。
- 銘柄選定にあたっては、グローバルな視点で投資魅力のある中長期の成長テーマ[※]を複数選定し、関連する銘柄群を中心に利益成長に着目した銘柄選択を行ないます。
 - ※ 「新たな価値の創造」、「新興国へのトレンドの広まり」、「社会構造の変化」の観点から成長テーマの選定を行なうことを基本とします。
- ◆ 成長テーマは随時見直しを行ない、それに伴い組入銘柄の変更を行ないます。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を基本とします。
- 「Aコース」「Cコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」「Dコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。
 - ・「Aコース」「Cコース」は、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、代替ヘッジによっても為替変動リスクの低減の効果が小さいあるいは得られないと判断した通貨については、為替ヘッジを行なわない場合があります。
- ファンドは「グローバル・マルチテーマ マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。
- 分配の方針
 - ◆ Aコース、Bコース
 - 原則、毎年11月14日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
 - 分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。
 - ◆ Cコース、Dコース
 - 原則、毎月14日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
 - 分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。なお、決算期末の前営業日の基準価額(1万口あたり。支払済みの分配金累計額は加算しません。)が11,000円以上の場合、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配^(注)を行なうことを目指します。

(注) 決算期末の前営業日の基準価額に応じて、下記の金額の分配を行なうことを目指します。

決算期末の前営業日の基準価額	分配金額(1万口あたり、課税前)
11,000円未満	配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して決定します。
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

- ・基準価額に応じて、分配金額は変動します。
- ・基準価額が左記表に記載された基準価額の水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。
- ・分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。
- ・決算期末にかけて基準価額が急激に変動した場合等には、委託会社の判断で左記表とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。
- ・左記表に記載された基準価額および分配金額は、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

* ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

【投資リスク】

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込みメモ】

- 信託期間 2025年11月14日まで
【Aコース(為替ヘッジあり)】2017年6月2日設定
【Bコース(為替ヘッジなし)】2015年11月27日設定
【Cコース(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型】
【Dコース(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型】
2020年1月31日設定
- 決算日および収益分配 「Aコース」「Bコース」
年1回の決算時(原則、11月14日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
「Cコース」「Dコース」
年12回の毎決算時(原則、毎月14日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)
または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ロンドン証券取引所 ・ニューヨーク証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2020年4月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.705%(税抜年1.55%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依り異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会



【当資料について】

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

【お申込みに際してのご留意事項】

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- 投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

野村未来トレンド発見ファンド（愛称:先見の明）

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○		○	
株式会社琉球銀行	登録金融機関	沖縄総合事務局長(登金)第2号	○			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第36号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。